



Bose SoundLink Mini スピーカーの交換

このガイドでは、Bose SoundLink...

作成者: Jordan Smith



はじめに

このガイドでは、Bose SoundLink Miniのスピーカーを交換する方法を説明します。通常の使用で時間が経つと、スピーカーが反応しなくなり、交換が必要になることがあります。2つのスピーカー部品を交換するために、必要な工具をすべて用意し、すべての前提条件ガイドに従ってください。

注意：ガイドではメタル製スパッジャーを使用していますが、ナイロン製のスパッジャーも使用できます。

🔧 ツール:

メタル製スパッジャー (1)

T8トルクスネジ用ドライバー (1)

iFixit Opening Tool (1)

手順 1 — バッテリー



- ゴム製のバッテリー・カバーをめくり、T8 Torxスクリュードライバーを使って、赤い丸印が付けられた6.0mmのネジを4本外してください。

手順 2



- カバーを後ろで固定しながら、バッテリーを真っすぐに引っ張り上げて、取り出します。

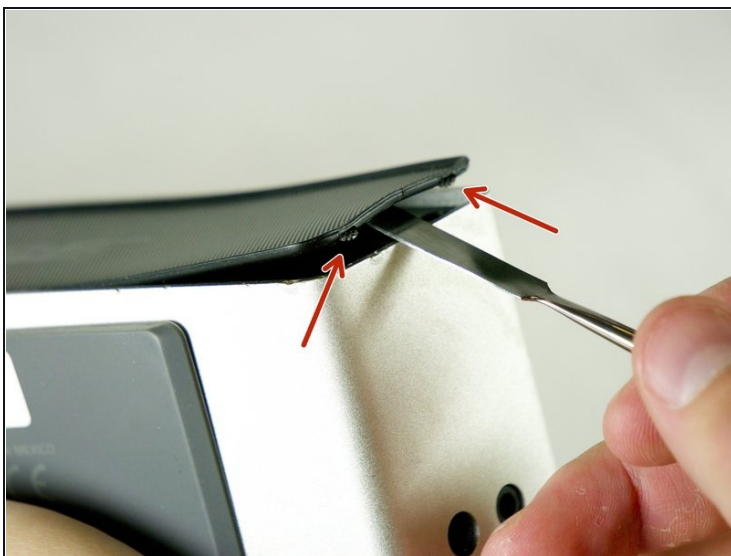
手順 3 — フロント/背面保護グリル



- メタル製スパッジャーをアルミケースとグリルのゴム状エッジの間に差し込みます。

- ① 画像のようにメタル製スパッジャーを配置します。

手順 4



- 2つのタブがカチッと音がして外れるまで、ゆっくりとグリルをこじ開けます。

⚠ グリルが曲がってしまうので、作業はゆっくりと丁寧に行なってください。

手順 5



- グリルは、両面接着テープでスピーカーに取り付けられています。グリルを取り外すには、右側に張力をかけながら、上方にゆっくりと引っ張ります。

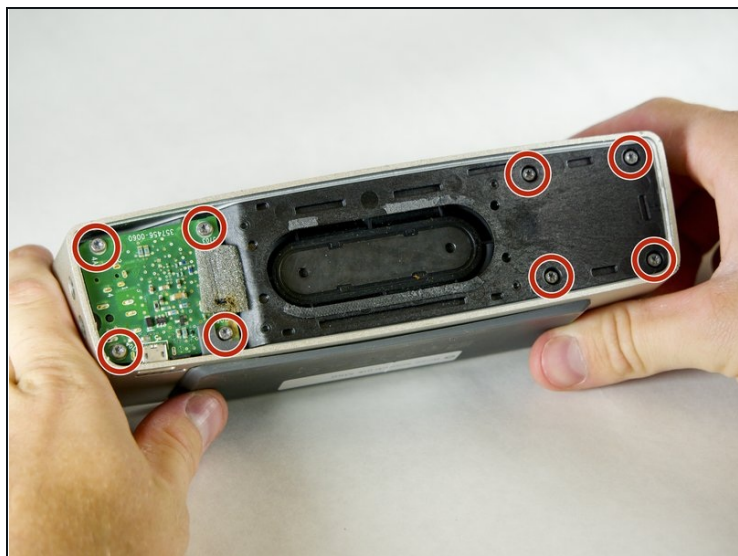
⚠ グリルが曲がらないように、ゆっくりと作業を進めてください。

手順 6



- 裏側のグリルも同じようにして、外します。

手順 7 — バッテリーカバー



- T8トルクスドライバーを使って、右側の長さ9.0 mmネジを4本、左側の長さ15.0 mmを4本外します。

手順 8



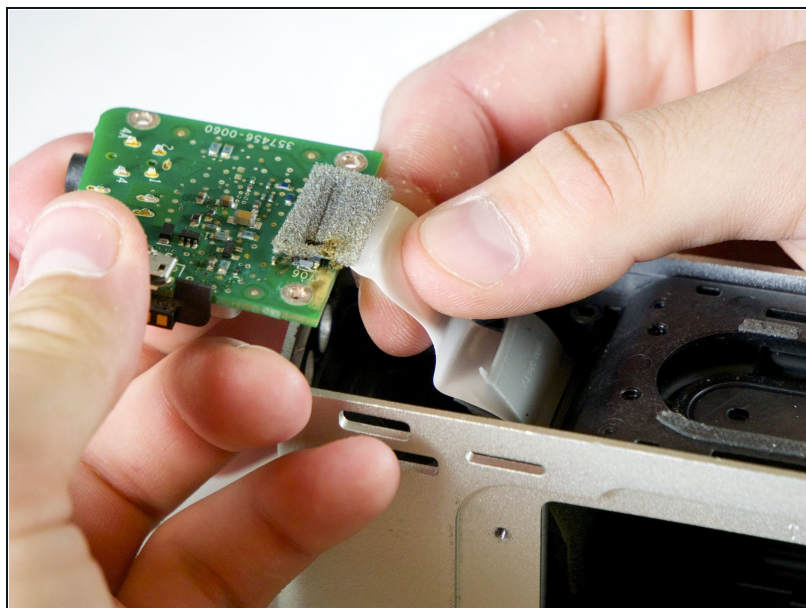
- 人差し指で基板を図の方向に押しながら、ナイロンや金属製のスパッジャーで持ち上げて取り外します。

手順 9



- 電池カバーを慎重に引っ張り、ゴム製のタブがアルミニウム製のケースから滑り落ちるまで引っ張ります。

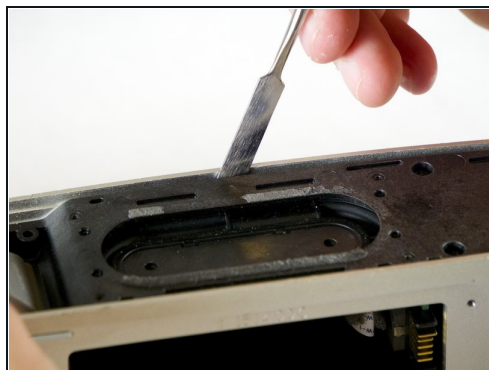
手順 10 — ボタンスイッチ用回路基板



- スポンジを取り外し（後の交換のために保管）、黒いタブを90度回転させて、コネクタのリボンケーブルへのグリップをゆっくりと外します。リボンケーブルをコネクタから取り出します。

- ★ 再組立て時にリボンケーブルを再インストールするには、黒いタブをめくり上げる必要があります。

手順 11



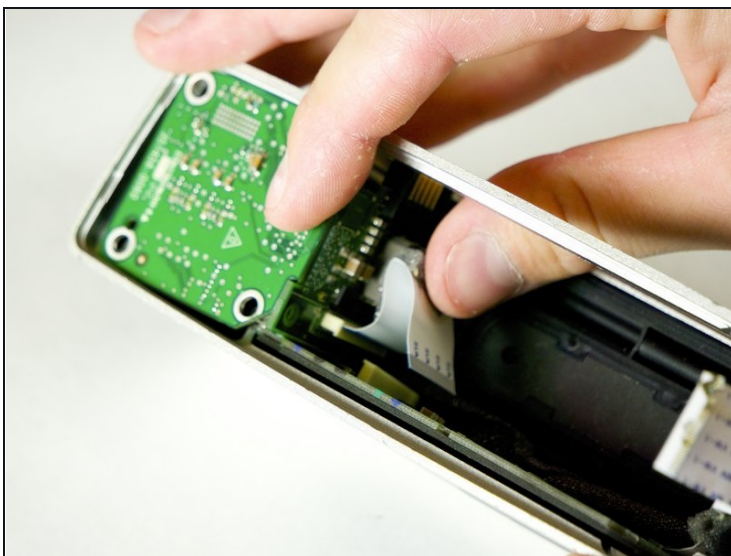
- メタル製スパッジャーを使って、プラスチックの仕切りをこじ開けます。

手順 12



- プラスチック製の仕切り板を取り外すときは、中に配線されているワイヤを傷つけないように注意してください。

手順 13



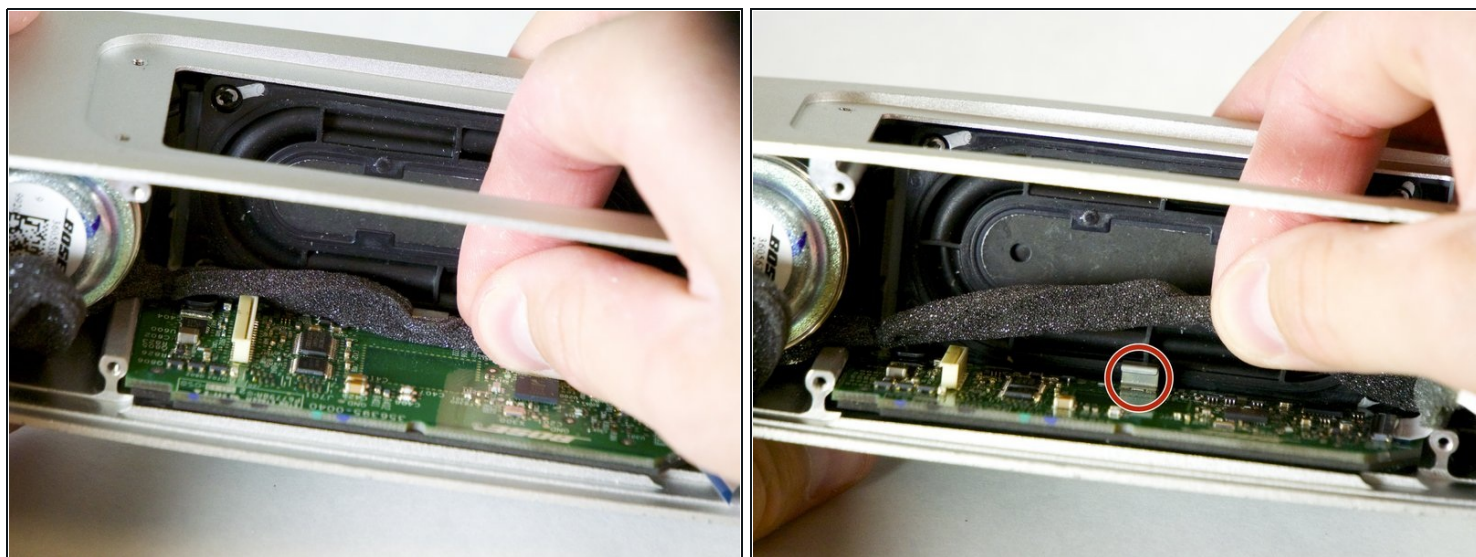
- バッテリー用スペースの穴を通して手を伸ばし、画像のように電源タップを外します。

手順 14



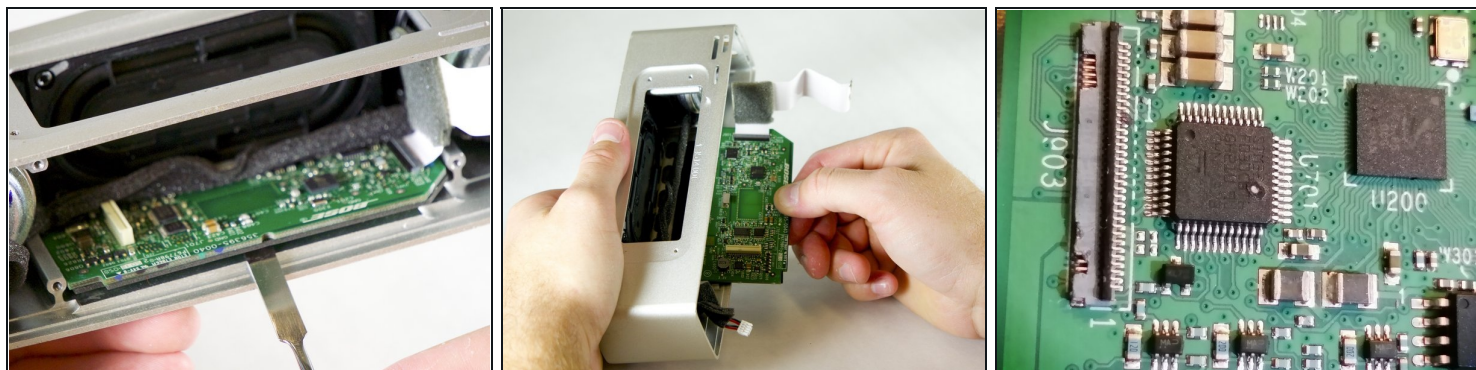
- 両方の基板を上下に動かして、ケーシングから取り外します。
 - 接続されているスピーカーの配線を外し、両方の回路基板を完全に外してください。
- ① スピーカーの配線を外すときは、白いコネクター部分を握ると配線が外れます。

手順 15



- ボタンスイッチの基板にクリップで装着されているスピーカーワイヤを外します。

手順 16



- ナイロンやメタルのスパッジャーで、ボタンスイッチの回路基板を少し持ち上げてみてください。
- ボタンスイッチ基板をケーシングからまっすぐ引き抜きます。

手順 17 — スピーカー



- T8トルクスドライバーを使って、9.0 mmネジを8本外します。

手順 18



- メタル製もしくはナイロン製のスパッジャーを使って、プラスチックの仕切り版をこじ開けて外します。

手順 19



- スピーカーをゆっくり持ち上げて、ケーシングから取り出します。

デバイスを再組み立てする際は、これらの手順を逆の順番に従って作業を進めてください。